

機械器具50 開創又は開孔用器具
一般医療機器 硬性直達肛門鏡 JMDNコード：10156001

肛 門 鏡 LED肛門鏡グリップ

【禁忌・禁止】

本製品に汚れ、傷、曲がり、腐食、破損、錆等が認められた場合は、使用しないこと。

本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、故障、汚損等の原因となりますので、絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 原材料

構成部分名称		原材料
肛門鏡 グリップ	レンズ	一般市販光学用品
	スイッチ	A B S 樹脂
	電池ホルダー	アルミニウム (アルマイト表面処理)
	ネジ式キャップ	黄銅 (クロムメッキ表面処理)
	発光ダイオード	一般市販電気用品
	電池	

3. 動作原理*

本品は肛門鏡セットの構成品の照明装置であり、肛門鏡と組み合わせて使用する。
肛門鏡を肛門から挿入して肛門管および下部直腸内を拡張し、観察、診断、治療をすることができる。

【使用目的又は効果】*

肛門管及び下部直腸の観察、診断、治療に用いる。照明装置を備えるものもある。

【使用方法等】*

1. 本品は肛門鏡と組み合わせて使用する。
2. 肛門鏡の装着部に本品を挿入し固定する。
3. 肛門に対して肛門鏡の先端部よりより挿入を開始し、挿入後マンドリンを抜去する。
4. 肛門鏡を通して肛門内が見えるようになった後、肛門鏡グリップ底部の黒いスイッチを押し込みライトを照射し、患部の状態をみる。
5. 肛門鏡使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄・消毒すること。
ただし「肛門鏡グリップ」については、薬液をガーゼ等に浸し、汚れを拭き取ること。
故障の原因となるので水又は薬液に直接浸けないこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・ 本品の取り扱いに習熟した医師が使用すること。
- ・ 使用目的以外の目的で使用しないこと。また、使用時に必要以上の力（応力）を加えると、故障、曲がり、汚損等の原因となるので注意すること。
- ・ 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄・消毒すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・ 貯蔵・保管にあたっては、洗浄・消毒をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短に関わらず必ず乾燥させること。
- ・ 高温多湿、直射日光及び水濡れを避け、風通しの良い清潔な場所に保管すること。
- ・ 傾斜、振動、衝撃（運搬時も含む）などの安定状態に注意すること。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスが発生する場所には保管しないこと。
- ・ 滅菌済みのものを保管する際には、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、施設で設定した有効保管期間に従って管理すること。

2. 耐用期間

保管環境、使用頻度によって使用期限は異なるため使用者の判断による。

【保守・点検に係る事項】

1. 電池交換は、底部のネジキャップを回して外し、単